



発行所 蒲田1丁目29番8号
 東京 都 大田区 蒲田 (3732) 7821 (代) 組合
 都 電 田 工 業 協 同 組 人 員 之
 蒲 田 編 集 及 編 知 所 会
 機 関 誌 村 刷 所 之
 東京 都 大田区 蒲田 中央 8丁目 5番 1号
 城 南 印 刷 工 芸 株 式 会 社

年頭ご挨拶



蒲田工業協同組合
理事長 田村知之



新年あけましておめでとございます。年末年始、会員の皆さまにおかれましては心と体を休めりフレッシュさされた事と思います。昨年から「令和」という新しい時代にもなりました。本年も昨年以上に皆さまにとって素晴らしい年が過ぎますよう心からお祈り申し上げます。

9がアジアで初めて日本で開催され、国内は大いに盛り上がりました。そして今年はいよいよオリンピックが55年ぶりに東京で開催されます。かつて日本は「勝ことではなく、参加することに意義」があると云われたオリンピックですが、近年は、「勝利する為に参加し、競争相手との激戦を制し金メダルを取りに行く」時代になりました。今後はビジネスも同様に他社との競争

が今以上に激しくなる事は間違いないでしょう。私は以前から、これからの製造業は「ブランド化が大切」という事を会員の皆さまにお伝えしていました。フェラーリ・「という車(言葉)は興味がない人でも世界中の人はほとんど知っていると思います。2014年6月、私は当組合員の大先輩である太産工業の千葉社長がフランスで開催された「ルマン24時間レース」にフェラーリで出走した後(結果は8位と大健闘)、イタリアのモデナにあるフェラーリの工場を見学させて頂きました。その際、一番印象に残った事は、「この車を買わせてもらえませんか？」と顧客がフェラーリにお願いする戦略だった事です。フェラーリはブランド力を下げない為に、車は意図的に年間1万台しか作らないのです。世界的なコスト競争の中で名も無き私たち中小零細企業がブランド力をつけるのは大変難しい事

です。しかし今の時代だからこそ、忠実に「品質」というものにこだわり続け、自社のブランド力を強化し、これを作って頂けませんか？御社で作って欲しいのです！とお客様から言ってもらえるような会社を作り上げていく事がこれからの日本のものづくり企業の使命だと思っております。まずは目の前の課題一つひとつ着実に取り組んでいきましょう。どうか皆さん、今年もよろしくお願います。新しい年が更に良い年になるよう祈念致します。私の新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

令和2年 元旦



イスラエル視察記



シンガポール視察から2年、昨年度は5月31日～6月8日に蒲田工業協同組合として、中東のシリコンバレーと呼ばれ、世界一のスタートアップ企業数を誇るイスラエル海外視察旅行を実施しました。

参加者 (五十音順・敬称略)

- 海老名伸哉 (エビナ電化工業(株))
- 鴨川 啓一 (株)金属皮膜研究所
- 鈴木 健一 (株)極東精機製作所
- 高原 隆一 (株)弘機商会
- 田村 知之 (株)タムラエンジニア
- 宮澤 章 (株)マサオプレス
- 宮田 和久 (株)エムアイ精工
- 望月 直人 (有)望月塗工研究所

「Robo temi社」9周年

◆Temi社

創設者のYossi wolf氏が、2009年に創業した軍用無人移動ロボット「Roboteam」の創業者のEiad

目次

- 「年頭ご挨拶」 ①
- 「イスラエル視察記」 ①
- 「組合員だより」 ⑤
- 「業務報告」 ⑤
- 「掲示板」 ⑤
- 「木鶏会々長ご挨拶」 ⑥
- 「木鶏会の活動」 ⑥
- 「年賀広告」 ⑧



Levy氏と空軍で出会い、一緒に軍事用ロボットの開発に携わっていたが、Yossi Wolf氏は個人向け

ロボットTemiの開発を始めた。そもそも体の不自由な祖母のために、簡単に活用出来るように開発された。Temiは、Roboteamが米空軍向けに開発した経路探索技術を駆使して、顔認識プログラムで人物を特定し、持ち主を見分け、グーグルのクラウドに接続してハンズフリーでビデオチャットをしたりテレビを見たり、音楽をかけたりすることが出来る。常に持ち主の顔を画面の中心に収める機能がある。また、音声認識機能で電話を掛けたい人に電話を掛けてビデオチャットが出来る。

Temiは人間対ロボットでなく、人間と人間を繋ぐコミュニケーションロボットである。様々な場所を繋ぎ、自宅、会社、お店などで使用可能である。

Temiの高さは3フィート(約91cm)で、世界中の平均的なテーブルの高さに設定。4つの小さな車輪で動き、1.5センチの段差は乗り越える事が可能で、重さは12キログラム。アルミ製のカーブしたボディーの上に、10インチのタブレットが取り付けられている。上部にOSとしてアンドロイドを使用し、インターネットに繋ぎ、下部にナビゲーションシステムのAであるRoboXを搭載している。また16個のセンサーを備え、衝突防止のLIDAR(約30ドルで調達)やカメラやビデオも付いている。バッテリーの駆動時間は8時間で、充電(3時間)は備え付けのステーションで行う。WiFi、LTE通信、Bluetoothに対応。設計とソフトウェア



アの開発はイスラエルで、製造は中国の深圳で Flex Electronics に委託している。2年間で、15モデルを作り、現在の形になった。言語は英語、ドイツ語、日本語に対応。米国では約2000ドルで販売。アマゾンと提携し、アマゾンは150社に自社のブランドのAlexaを名乗る製品を選んでいるが、TemiもAlexaとしてアマゾンのHPで今月より販売される。中国ではテンセントが販売、日本ではHISが今年8月より販売を開始する。HISの澤田会長がTemiを気に入り、500万ドル出資する予定である。

TemiはヨーロッパのMWC2018やアメリカのCES2019で最優秀ロボットとして受賞している。現在、社員数は約100名(イスラエルに55名、アメリカに12名、中国に30名)、生産数が月産1万台から4万台まで増産する予定である。

(海老名伸哉)

「Roboteam社」

999999

Roboteam社はイスラエル空軍特殊部隊の指揮官を務めたCEO Eyal Levy氏が10年前にイスラエルで発足した企業で、防衛・軍事や警備任務向けの多目的無人ロボットを設計、開発、製造している。

他社の1/2という軽量で迅速(10km/h)に展開可能な無人地上システムが特徴で、顧客は、米軍、特殊部隊、SWATチー

ム等のトップ部隊、日本の自衛隊や警察を含む世界20ヶ国の他のエリート部隊に及ぶ。訪問時は組立中のロボットや、試走の為の悪路(砂や砂利道)コースを見学し、関連企業 Roboteam社のパーソナルロボットを実際に使用している状況も見れた。出荷スペースには出荷直前のニュージーランド軍向け走行ロボットが整然と並んでいた。動力の電気モーターはアメリカ製で中国製品は含まれていない。小型ロボットは壁の上や建物の開口部へ投げ込むことが可能で、隊員が侵入する前に安全を確認できる。また、物資などを積んで、登録した隊員を自動で追尾することもできる。

使用例:

- ・ 戦術的な情報と偵察 (SR) の収集
- ・ 爆発物処理 (EOD)
- ・ 地下/トンネル調査
- ・ 捜索救助
- ・ 化学、生物、放射線、核および危険物の取り扱い

メキシコやガザ地区の国境で活躍していると説明していた。農業用への転用も実験していて、関連会社のSadot Wineryでは自動散水等を試している。

商品ラインナップ

4種類の無人ロボットと2種類のコントローラがあり、次の2種類を主に説明頂いた。

IRIS

IRIS 1・85kgの軽量なので窓などから投げ入れる事が可能。上下方向問わずに走行



できる。

全方向カメラ(暗視)、音声、レーザー付きレーザーはトラップワイヤーを発見できる オプションセンサーを付けたたり、ドローンにセットして目的地で落とす使い方もできる。価格は約2万ドル。

防水性能はIP65(防塵・防水)耐熱性60度 コントローラはタッチ式でだれでも簡単に操作できる。

ロボットとの距離は標準で200mで延長もできる。



MTGR

軽量なので専用リュックに入れて持ち運びできる。本体重量は8kg。見せて頂いた実機は装備品込みで15kg。

走行した軌跡をセンサーで見ているので建物内部のレイアウトをマッピングできる他、IRIS同様に全方向カメラ(暗視)、レーザーを搭載して、オプションセンサーや小型ミサイル等の武器を装着したり、ドローンで運搬もできる。作戦時は先頭車両を操作して数台のMTGRが自動で連携して走行する。実演で、階段登りや物を掴んだり、転倒からの自動復帰を見せて頂いた。開発時は試作機4台を製作して現在の仕様になったとのこと。(高原 隆一)

「イスカル社」

6月4日



今回視察したIMCグループのイスカル社は、1952年に創業者であるステフ・ベルトハイマーがイスラエルのナハリヤにある自宅のガレージ

で「ロー付け工具」を製造したことから始まり、その6年後の1958年に海外市場を開拓する為に輸出を開始。1960年に刃先交換式の超硬チップの製造を開始しました。そして1976年、世界初となる「自己捉束式突切工具（セルフグリップ）」を開発。生産性大幅に向上出来る製品として、世界のトップシェアを確保し、事業拡大への道を切り開く事となりました。

その後2006年にウォーレン・バフェット氏が率いる投資会社「バークシャー・ハサウェイ」に認められ80%の株式（約4400億円）が取得されました。2013年には残り20%の株式も取得され100%の株主となり完全子会社となりました。この大型投資により、将来性のある優良企業としての評価を獲得し、安定的な成長が見込める分野であると注目され続けています。

IMCグループ（International Metalworking Companies B.V.）は、イスカル社を中核とする切削工具メーカーグループで、私たちが訪問したイスラエル北部のテフエンに本社を置き、韓国トップシェアのテグテック社、日本のタンガロイ社、アメリカ/ドイツのインガソル社をはじめ、15社以上によって構成されており、超硬切削工具業界で世界第2位（因みに世界

第1位はスエーデンのサンドビック社）のメーカーで、従業員はIMCグループで15000人、イスカルグループで6000人（イスカルジャパンは1000人）世界約60カ国に100以上の販売拠点を有するグローバル企業で、年間売上の6%を研究開発費に投資しているとの事です。

工場見学は10時30分に入門し、守衛所ですつこと3分。2人の担当者が私たちをお出迎え、部屋に入ることなくその場でいきなり会社の説明を始めました。同行したアデイさんが通訳をしていましたが、工業用専門用語は流石に訳すことが出来ず、それに気付いたテクニカルマネージャーのアンドレイ氏が、とにかく現場に行きましよう！と工場見学が始まりました。

切削工具の超硬チップを製造している工場は、まずタングステンカーバイドとコバルトを混ぜ合わせて原料となる粉を作り、この原料をチップ形状の金型に入れて押し固めるとチヨーク程度の硬さに仕上がります。その後1400度程度の温度で焼き固めて超硬チップが完成。出荷前のパッケージまでの一連の工程を見学しました。その後R&Dセンターを見学しましたが、全て部屋の中までは外部者立ち入り禁止で、ガラス越しの見学のみで終了しました。

約1時間30分の見学でしたが、やはり見たい所（開発や特殊刃物の製造方法など）は当たり前ですが見学させてくれず、社外秘との事でした。私の会社では、工場見学に来た人たちが全員に現場の全てを見せていましたが、自社のブランド力向上の為に、見せる会社であり重要な所は見せないとやる戦略も必要だと思ひ、これから社内で実践していく予定です。（田村 知之）

「ワイツマン科学研究所」

6月2日

ワイツマン科学研究所はテルアビブの20km南に位置するレホヴォトにある最先端の科学技術を研究する施設です。今回、現地ガイドであるアデイさんによる事前予約で視察することが出来ました。

守衛のいるゲートを抜けるとまるで大きな公園という景観で緑が多く、少しバスで走ると右側芝生の奥にビクターセンターがあり、先ずはその展示ルームで、女性スタッフに研究所とワイツマンについて講義を頂きました。

1934年 ハイム・ワイツマンとベンジャミン・カス・ブロッホがダニエル・シーフ研究所として設立されました。これは、イギリスのドナーであるレベッカとイスラエル・シーフの息子から名付けられました。その後拡張され、1949年 ワイツマン博士に敬意を表し現在の名前に変更されました。

ワイツマンは大統領になる前までこの研究所で有機科学の研究を行っていた。その後も大学院としての機能を持つなどの拡張を経て研究大学というべき機関となった。現在では4000人のサイエンティスト（2500人のプロフェッサー、1400人の学生、スタッフ）を抱え、数学、化学、生化学、生物学とコンピュータ・サイエンス、そして物理学にわたる250の実験および理論的研究グループから構成されており、ノーベル賞やチューリング賞の受賞者を数多く輩出している世界有数の基礎研究機関になっているそうです。また学生のバイトは禁止で言語は英語だそうです。

ハイツ・ワイツマンはどんな人だったか？
ワイツマンは1874年、ロシアにユダヤ人として生まれ、ドイツ、スイスで科学を学びジュネーブ大学で科学を教えた頃、シオニズム運動に参加しました。シオニズム運動とは、全世界に離散したユダヤ人が離散前の故郷パレスチナの地に帰り、祖国を再建しようというものです。

1904年、イギリスに移住し、マンチエスター大学で教鞭をとるかたわら、科学者としては、バクテリアを使ってデンブンからアセトン合成する方法を開発しました。1914年、第一次大戦が始まると、爆弾製造のために大量のアセトンが必要とされました。ワイツマンはイギリスと協力してアセトン製造の工業化による大量生産に成功、これを契機にイギリスをイスラエル国家の設立の支持に向かわせ1948年、イスラエル国家の独立が実現しました。ワイツマンはその功績を讃えられて初代大統領に就任しました。

展示ルームには壁に研究所の歴史と、ここで発明発見された世界的な製品になった数多くある中、その一部が紹介されています。また大型液晶にてタッチパネルで物理学、化学、生物学など分類がわかるテーブルも設置されていました。

展示ルームにて説明を受けた後、楽しんでほしいと隣の大きな部屋に案内されました。この部屋の両端は長椅子になっていて、そこに全員座ると部屋が暗くなり、両側の壁一面に映像が映され、いろいろな分野の科学者が登場し、科学についてどのような興味を持ち、現在どのような研究をおこなっているかを映像で説明していました。映像が終わると部屋がまた暗くなり今度は上

から下に赤いレーザービームがところどころに現れた。そのビームを手のひらで上下することで床に映し出された映像が変化する。ビームの場所で個々に違うが例えば女性の顔の映像を手のひらで上下することで赤ちゃんから年寄りまでの顔が手の位置で変化するなど子どもたちが科学に興味を持つような工夫がなされていた。

今回、ラッキーだったのは見学コースでないがこの研究所で1955年に開発されたイスラエルで最初のコンピュータWEIZACの実機を見ることができたこととその研究棟に入れたのは貴重だった。



WEIZACコンピュータ



コフレ加速器前

ワイツマン研究所のシンボルタワーになっている変な形の塔も外から見学した。コフレ加速器というタワーが実験装置で、以前は原子、素粒子の研究をおこなっていたが今は使われていないそうです。

短時間の訪問でしたが水の少ないイスラエルで農業をするためのバイオ技術や他の国に頼れない薬剤やメディカル、また研究開発には欠かせないコンピュータなどイスラエルという国自体の問題を解決するため必死に研究しているから多くの結果を残しているように感じた。だからこそ、このような最先端の技術国家になれたのだと思います。

(宮澤 章)

「マサダ遺跡」

6月1日

「マサダ」は死海を望む孤立峰の頂上にあるため、登っていくのは大変なように思えますが、現在ではロープウェイがあり、楽に観光ができます。しかし、私達が視察した時は日差しが強く、気温も高く遮るものが少なく、遺跡が広く体力をかなり消耗しました。ただ、山の上から見る景色は遠くの死海まで広がる草木一つない荒々しい景観でなんと大きな景色だろうと胸が高鳴りました。

マサダは、四方を絶壁に囲まれた難攻不落の要塞です。ここは、ユダヤ王家により紀元前120年頃から造られ始め、マタイの福音書に救世主キリストの誕生を恐れて二歳以下の幼児を虐殺したと書かれているヘド口王が、離宮兼要塞として大規模改修を行った場所です。紀元70年、ユダヤ戦争でイエスが予言したとおりエルサレムが崩壊した後、ここに約1000人のユダヤ人集団が3年半にわたり籠城し、最後は集団自決しました。イエス・キリストの十字架架刑から約40年後の事です。視察した私たちも聖書の大地を実感しました。

遺跡の上部に立つと、巨大要塞としての遺構を見渡すことができ高度感があるの、これこそ2000年前に実在した本物の「天空の城」であることが判ります。ここに10000人のユダヤ人が立てこもり、3年半にわたって生活していたのです。居住跡はもちろんのこと、ユダヤ教のシナゴーク跡やサウナ風の大浴場跡などがあります。何より驚くのは、10000人のひとが生きるための地下貯水池跡です。実は、こ

の雨の降らない荒野では、はるか西のエルサレム高知地方で降った雨が地下状流水となり海面下400mほどの非常に低いユダ荒野の砂漠地帯で一挙に地上に出て、鉄炮水となり死海に注ぎます。マサダはこの一時的な鉄炮水を、上手に設計された水路で導き、要塞内部の巨大な貯水施設に注ぎこむのです。12の巨大貯水槽があり、4トンもの水を貯めることができたそうです。

攻める1万5千人のローマ軍は、マサダを取り囲み、3年がかりで急な西斜面に土を盛り、なんとか攻撃用の斜路を造成しました。その斜路跡やローマ軍の駐屯地跡は、現在もマサダの西側に残っています。要塞の上から見るその跡は3年がかりで戦っても落とすことができないのだと驚きを私たちは感じました。

ようやくマサダへ侵入したローマ軍が目にしたのは、960人のユダヤ人の自決遺体だけだったのです。マサダの悲劇は、イスラエルのユダヤ人のアイデンティティーの象徴です。ユダヤ人にとって、まさにここは聖地なのです。「マサダは二度と落とさせない」というユダヤ人の決意と強迫観念・被害者意識は「マサダ・コンプレック」と呼ばれています。

男女徴兵制のイスラエル国防軍の入隊宣誓式がここで行われたと共に、成人式でも、学校の卒業旅行でもここに来るそうです。

「死海」

6月1日

死海はイスラエルとヨルダンの間にあり、1848年アメリカ海軍のW.F.リンチ率いる探検隊がヨルダン川と死海をボー

トで探検した、その時史上初めて死海の深さが測定され、深さ400メートル以上の湖であることが発見されています。

死海は東アフリカを分断する大地溝帯が紅海からアカバ湾を通ってトルコに延びる断層のほぼ北端に位置している。死海を含むヨルダン渓谷は白亜紀以前にはまだ海であったと推定されている。その後の海底隆起により、パレスチナ近郊の高原が形成されると同時にヨルダン渓谷付近に断層が生じたと考えられている。この断層の西側はアフリカプレートで、東側はアラビアプレートであり、前者が後者を圧縮したことにより、断層を挟んで後者が北に動いた。死海の水源は唯一ヨルダン川である。年間降水量は50mmから100mmと極端に少なく気温は32度から39度、冬でも20度から23度と非常に高いため、湖水の蒸発が水分供給を上回る状態で高い塩分濃度が生まれた。

海水の場合塩分濃度が3%であるのに対して、死海の湖水は約30%の濃度を有する。この濃い塩分濃度のため湖水の比重が大きくなり、結果浮力も大きいので人が死海に入って沈む事は極めて困難である。

20世紀中頃から湖面の低下が観測されており、その原因についてはイスラエルによる、ヨルダン川上流部での大規模な灌漑用水の利用によるものと、死海南部で取水によるカリウム生産、又近隣のホテルが大量の井戸水を使用するようになった事も一因とされる。

イスラエル地質調査所によれば平均で1年に約1メートルのペースで湖面が低下しており、2004年には海拔マイナス417メートルだったのが2014年には同428メートルとなっている。(望月 直人)

「終わりに」

イスラエルは人口約900万人に対し、スタートアップ企業が毎年800社近く生まれる国であり、エリート集団の8200部隊を軸にサイバーセキュリティ事業のトップを行く国でした。彼らは起業する際、すでにゴールを決めます。ゴール（例えば10年後）の時、世界各国の中で如何に自分の会社を高く、高評価で買ってくれる企業がいたら成功です。大金を手に入れたらそれで終わりではなく、その資金を使って更なる先端技術の向上を目指し、次の新事業を起こします。

敵国に囲まれているイスラエルは、サイバーセキュリティ事業を含む軍事産業及び生きる為の農業は必須です。やはり国の技術発展には、軍事産業が一番手取り早いと感じ・・・日本人である私は少し複雑な思いをしました。2018年の平均年収は410万円で、世界で19位（因みに日本は430万円で18位）。滞在してみても、日本より物価が1〜2割高く感じたので、生活するだけで精一杯ではないのでしょうか。したがって一攫千金を夢見て起業することも理解出来ず。治安はすごく良く、日本はイジメや虐待、自分のストレス発散の為に殺人事件が発生しますが、イスラエル人はそのようなストレスはなく、宗教戦争で人が亡くなるだけなので、相対的にみると日本と変わらないような感じがしました。訪問してみても、イスラエルはとても素晴らしい国でした。唯一・・・宗教だけが気掛かりですが・・・参加されなかつた会員の皆様も機会があれば行って下さい。

(田村 知之)

組合員だより



計 報

長井 博子様
荏原工業株式会社 会長 長井 俊樹氏の奥様
長井 博子様はご逝去されました。
謹んでご報告申し上げますと共に、ご冥福をお祈り致します。

竹内 榮多様
ティヴィバルブ株式会社 代表取締役 竹内康晴氏
のご尊父 竹内 榮多様はご逝去されました。
謹んでご報告申し上げますと共に、ご冥福をお祈り致します。

代表者変更

尼寺空匠工業株式会社
新代表者 鳥居 忠良氏
大志工業株式会社
新代表者 坂本 吉正氏

業 務 報 告

一月十一日
1 新春講演会
講師 元キャスター・サイバー大学客員教授
白木 正四郎氏

2 新春賀詞交歓会
テーマ 『米国の最新事情から見る日本の未来』

二月五日

懇親会
がんこ蒲田店
四月十九日
常任理事会

1 平成三十年度事業報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
全員異議なく承認
2 平成三十一年度事業計画案・収支予算案（賦課金及びその徴収方法を含む）承認の件
全員異議なく承認
3 平成三十一年度借入最高限度額決定の件
一組合員に対する貸付最高限度額決定の件
手数料最高限度額決定の件
全員異議なく承認

4 役員報酬決定の件
全員異議なく承認
5 労働保険事務組合事務処理規約の変更の件
全員異議なく承認
6 七十周年記念行事の件
全員異議なく承認

四月十九日

理事会
議題は常任理事会上程のもの
全員異議なくこれを承認
五月十四日
組合役員及び正副会長会議

五月二十一日

1 組合ホームページの件
2 木鶏会準会員の件
全員異議なく承認
1 平成三十一年度通常総会
可決事項全員異議なく諒承
2 七十周年記念講演会
講師 政策研究大学院大学 名誉教授
橋本 久義氏

テーマ 「トランプ革命は日本にとって
未曾有のチャンス」

3 七十周年記念祝賀会



70周年記念祝賀会

九月二・九・二十四日
定期健康診断の巡回
九月十日
常任理事会

1 賀詞交歓会の件
2 新春講演会講師の件
3 工業蒲田の件
4 木鶏会準会員組合加入の件
全員異議なく承認
十一月十二日
常任理事会

1 賀詞交歓会の件
2 組合総会の日時及び講師の件
全員異議なく承認



年末・年始事務取扱のお知らせ
年末・年始の組合事務局の事務取扱日は
左記の通りとさせていただきます。

記
年末 十二月二十七日（金）まで
年始 一月六日（月）から

木鶏会々長ご挨拶



会長
宮澤 章

新年あけましておめでとうございます。旧年中も会員皆様のご尽力により有意義な活動ができましたことを、お礼申し上げます。

さて、昨年は暴風、豪雨、など気象災害が多く発生する異常な状況でした。

これからも地震など自然災害は多くなる気配であり、リスクの検討は必需であります。

製造業を取り巻く環境は厳しいですがピンチをチャンスに変えていきたいと思えます。なぜならば、最近「持続可能な」という言葉をよく耳にします。自然災害時だけでなくその企業が今後も事業が持続可能な状態かが企業評価になってきており、大手企業などでは職人がみな高齢とか古い設備しかなく設備投資していない会社は今後の供給リスクとしてサプライヤー変更も検討し始めております。そう考えるとこれからは品質、納期、コストに加え、顧客の信用を維持することが価値となりそうです。

そのため今年の木鶏会ではBCPやSD

Gsを早く取り入れ計画し持続可能というキーワードで新しい価値づくりができればと考えております。

課題の多い年となりそうですが引続きみんなで切磋琢磨し魅力ある会にしたいと思います。

今年もご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

木鶏会の活動

一月三十日

正副会長会議

1平成三十年年度決算報告について

2平成三十一年度予算案について

全員異議なくこれを諒承

二月十二日

1 定例サロン 海老名 仲哉氏担当

工場見学 オリエンタル技研工業(つくば市)

講演会・懇親会 プラナス(株)本社

三月十二日

木鶏会通常総会

1 木鶏会総会

2 講演会

講師 (株)日本コンピューター開発

相談役最高顧問

高瀬 拓士氏

テーマ 「当社の常識は一般企業の非常識」

3 懇談懇親会

四月九日

定例経営サロン 宮澤会長担当

四月十七日

大田工連青年部連絡協議会総会

五月十四日

定例経営サロン 増田 道造氏担当

六月十一日

定例経営サロン 今田 謙氏担当

工場見学 (株)金属被膜研究所

(株)三栄精機工業

懇親会 番屋 蒲田店

七月九日

納涼経営サロン 加藤 茂氏担当

場 所 トラットリア・エムズ 蒲田

七月二十日・二十一日

大田工連青年部連絡協議会引継ぎ研修会

場 所 鬼怒川

八月二十四日

大田工連青年部連絡協議会納涼会

九月十日

定例経営サロン

講師 愛知淑徳大学 真田 幸光教授

テーマ「米中・日韓・欧州と拡大する」

世界情勢を斬る」

十月八日

定例経営サロン 田村 知之氏担当

講師 ジェトロ奈良弘之氏

テーマ「イスラエル視察報告」

十月二十七日・十一月一日

大田工業連合会 海外視察会

場 所 ドイツ・デュッセルドルフ視察

十一月二日・三日

大田工連青年部連絡協議会大田フェスタ

十一月十三日

定例経営サロン 田村 知之氏担当

講師 (株)けやき坂コンサルディング

代表取締役 上田 茂人氏

テーマ 『ベンチャー企業の経営術』

十一月二十二・二十三日

工場見学 (株)藤田ワークス



工場見学

十二月十日

忘年会

会 場 崎陽軒本店(横浜市西区)

十二月十八日

大田工連青年部連絡協議会忘年会



謹んで新年のご挨拶を申し上げます



蒲田工業協同組合

(五十音順)

アクスモールディング株式会社

横 田 新一郎

尼寺空圧工業株式会社

鳥 居 忠 良

株式会社新井久四郎鉄工所

新 井 陽 一

有限会社梅津精機製作所

遠 藤 浩 樹

株式会社エヌエスシー

村 岡 純 一

株式会社NCネットワーク

内 原 康 雄

エビナ電化工業株式会社

海老名 伸 哉

株式会社エフエス

古 岡 正 之

株式会社大谷造機所

大 谷 寿 続

岡田鋳金株式会社

増 田 道 造

金勝産業株式会社

金 勝 賢 一

株式会社極東精機製作所

鈴 木 健 一

有限会社京浜プレス工業所

斉 藤 喜久雄

株式会社弘機商会

高 原 隆 一

株式会社浩伸技研

森 田 淳 士

有限会社孝治工業

東 敏 明

佐々木発條株式会社

佐々木 毅 彦

株式会社三栄精機工業

今 田 悠

株式会社三協アルマイト

岩 崎 登喜雄

株式会社志村精機製作所

志 村 政 彦

第一金属工業株式会社

菅 谷 義 弘

太産工業株式会社

千 葉 泰 常

大志工業株式会社

坂 本 吉 正

大進精機株式会社

宮 田 正 広

大成工業株式会社

鎮 目 哲 郎

株式会社瀧口製作所

古 田 茂 樹

謹 賀 新 年

蒲田工業協同組合

(理事五十音順)

相談役

大 谷 文 雄

理事長

田 村 知 之

副理事長

望 月 直 人

副理事長

高 原 隆 一

専務理事

鈴 木 健 一

相談役・理事

増 田 道 造

相談役・理事

荻 野 茂

常任理事

飯 室 肇

常任理事

宮 澤 章

理 事

海老名 伸 哉

理 事

佐々木 毅 彦

理 事

菅 谷 義 弘

理 事

森 田 淳 士

監 事

奥 山 隆 行

監 事

野 口 雄 司

事務局長

沢 登 正 彰

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



蒲田工業協同組合

(五十音順)

株式会社タムラエンジニア

田 村 知之

株式会社タンケンシールセーコウ

永 井 治子

ティヴィバルブ株式会社

竹 内 康 晴

株式会社寺岡精工

寺 岡 和 治

東亜株式会社

小 柳 優

株式会社東京精密器具製作所

西ヶ谷 邦 夫

株式会社東京ハードフェイシング

吉 田 裕 二

同和発條株式会社

川 嶋 治 彦

有限会社巴精工所

武 市 孝 雄

株式会社鳥海製作所

鳥 海 哲 司

株式会社中谷機械製作所

中 谷 和 彦

南旺工業株式会社

林 隆 史

株式会社日研機材製作所

高 橋 正 徳

株式会社日産電機

中 村 國 男

株式会社日章機械

小 林 章 彦

有限会社日進工業

林 邦 彦

日新電気株式会社

奥 山 隆 行

日本チエン・ギヤ

無段変速機株式会社

加 藤 進 弘

株式会社羽田パイプ製造所

野 口 雄 司

有限会社早崎製作所

早 崎 吉 春

深尾精機株式会社

中 井 富 士 夫

有限会社富士精機製作所

荻 野 茂

株式会社富士テクノマシン

飯 室 肇

富士馬鋼業株式会社

宮 川 栄 一

株式会社藤原製作所

藤 原 康 明

株式会社文化精工

桑 原 秀 樹

細田工業株式会社

細 田 俊 男

有限会社マイティー産業

加 藤 茂

株式会社マコメ研究所

沖 村 文 彦

株式会社マサオプレス

宮 澤 章

株式会社松原製作所

松 原 一 喜

丸中金属有限会社

八 卷 孝 之

三津浜工業株式会社

富 岡 恵 子

有限会社望月塗工研究所

望 月 直 人

有限会社師岡鋳金製作所

師 岡 正 雄



HACCP 高度化基準認定工場

となんのお料理をどうぞ

都南工業給食協同組合

大田区南六郷三ー十五ー一

TEL 三七三二一七四五(代)